様式第４号

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	博物館管理運営事業			コード	111104
２ 担当部課	部等	産業振興部	課等	ブランド推進室	作成者 小林　隆

３ 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち	
		政　策	文化・スポーツの振興	施　策 文化・芸術の振興
	予算科目	博物館管理管理運営事業費	業務委託	なし（直営）
	実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
	設置条例	市立岡谷蚕糸博物館条例		

●事業の内容（DO）

４ 施設の概要・設置目的

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

施設の概要（簡潔に）		蚕糸に関する貴重な資料を収集・展示し、宮坂製糸所による動態展示とともに、シルク岡谷の歴史を伝える観光文化施設。
目的	対象者	市民及び来館者
	意　図	製糸業の歴史の伝承、シルク文化の振興、産業観光の推進

５ 施設の管理運営状況

指定管理者		28年度指定管理料	円
施設における通常業務	蚕糸博物館の開館 来館者の館内案内、施設の維持管理		
事業の実施内容	（28年度に施設で行った運営事業・自主事業など） 〇開館日数　298日　入館者数　32,027人　（１日あたりの入館者　107人） ・企画展：キヌコレ OKAYA SILK COLLECTION展、 シルクのまちからいと・おり・そめ　ータマビのテキスタイル2016ー ・岡谷市制施行80周年記念 開館二周年記念企画展 ハッキヨイ！シルク～国技を支える絹～ ・収蔵品展：LIFE with SILK 絹のある生活ー岡谷シルク再発見ー、 岡谷の工女さん～製糸業を支えた女性たちの仕事とくらし～		
前年度の課題への対応	・新規来館者確保のための活動（商談会への参加、宿泊施設等への訪問） ・魅力ある企画展の開催		

６ 施設の利用状況

＊①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力）　＊②・③はどちらかの欄に記入　＊

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 施設稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	
年間開設日数（日）	198	299	298	296
１日の開設時間（時間）	8	8	8	8
年間利用可能時間（時間）	1,584	2,392	2,384	2,368
年間利用実績（時間）	1,584	2,392	2,384	
② 年間利用者数（人）	31,713	46,305	32,027	0
有料利用者数	18,385	35,225	22,333	
無料利用者数	10,501	6,501	6,954	
減免措置者数	2,827	4,579	2,740	
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ １日あたり利用者数、件数	160.2	154.9	107.5	0.0
⑤ 施設利用状況の説明	大口の特定団体の利用が減ったための減			

7 コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費	45,758,195	54,925,208	36,378,838	36,671,000
経常経費	37,573,369	34,140,749	35,734,508	36,671,000
臨時的経費	8,184,826	20,784,459	644,330	0
＊臨時的経費の説明	H28地方創生事業			

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
② 人件費	4,160,000	11,200,000	16,000,000	16,000,000
正規職員の人数（人）	0.52	1.40	2.00	2.00
③ 合計コスト（①＋②）	49,918,195	66,125,208	52,378,838	52,671,000
前年度比		132.5%	79.2%	100.6%
財源内訳　一般財源	49,918,195	46,436,026	32,155,896	24,151,000
財源内訳　特定財源		19,689,182	20,222,942	28,520,000
＊特定財源の説明	博物館入館料、財産使用料、蚕糸博物館実施徴収金、資料売却代等			
④ 施設使用料年間収入額	8,253,900	15,829,967	10,025,224	20,000,000
⑤ 年間減免措置額	1,413,500	2,289,500	1,361,200	1,500,000
⑥ 受益者負担割合	21.1%	33.0%	31.3%	58.6%
⑦ 活動一単位あたりコスト	1,316	979	1,615	
前年度比		74.4%	165.0%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価（CHECK）

8 妥当性評価

＊妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。　**妥当性　高い**

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

＊有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。　**有効性　標準**

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。　１日あたり利用者数、件数　前年度比　69.4%		0
⑤ 施設使用料収入が増加した。　施設使用料年間収入額　前年度比　63.3%		0

●改善の内容（ACTION）

10 具体的な課題と改善

課題	（施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること） ・入館者数減少への対策（冬期入館者の確保、団体客の確保） ・若年層客の確保
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） ・入館者数減少への対策（冬期入館者の確保、団体客の確保） ・魅力ある企画展の開催、展示内容の充実 ・営業活動、ＰＲ活動の強化（ＳＮＳ活用）
改善開始時期	平成29年4月～

●次年度の計画（PLAN）

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B

13 大規模修繕の予定

予定事業費	円	予定時期	
内容			

様式第４号ー附表

平成28年度決算

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	111104	博物館管理運営事業

１ 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	7,524,070		7,524,070	燃料費、光熱水費、修繕料
〃　消耗品費	370,000		370,000	
役務費	66,157		66,157	火災保険料
委託料	1,301,224		1,301,224	施設
使用料及び賃借料	2,261,748		2,261,748	土地、緊急地震端末使用
負担金	2,000		2,000	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	11,525,199	0	11,525,199	

２ 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.50		0.50	人
合　計	4,000,000	0	4,000,000	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
博物館使用料	10,025,224		10,025,224	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	10,025,224	0	10,025,224	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	5,499,975	0	5,499,975

平成28年度決算

施設の運営コスト計算シート

事業名	111104	博物館管理運営事業

１ 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
共済費	568,474		568,474	
賃金	3,597,930		3,597,930	
報償費	0		0	
旅費	313,040		313,040	
需用費	577,248		577,248	印刷製本費
〃　消耗品費	375,539		375,539	
役務費	1,231,319		1,231,319	通信運搬費、広告料
委託料	17,038,382		17,038,382	動態展示、運営管理
原材料費	507,377		507,377	実演用繭購入
地方創生事業		644,330	644,330	
合　計	24,209,309	644,330	24,853,639	

２ 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	1.50		1.50	人
合　計	12,000,000	0	12,000,000	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
実費徴収金	2,707,985		2,707,985	
資料等売却収入	511,220		511,220	
販売等手数料収入	593,013		593,013	
地方創生加速化交付金		6,385,500	6,385,500	旅費対象外
			0	
			0	
合　計	3,812,218	6,385,500	10,197,718	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	32,397,091	-5,741,170	26,655,921